

事業番号	02 09 06	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	交通事故相談所運営事業			担当課	部局	企画部
					課・室	生活文化課
<参考>	プロジェクト			E-mail	seibun@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画	施策の総合的展開	4-2	県民生活の安全確保 2 交通安全対策の推進	実施期間	S42	～

1 事業の概要

目指す姿	<input type="checkbox"/> 交通事故被害者等が抱える補償問題、生活問題等の解消を目指す。 <input type="checkbox"/> 相談所開設日244日、巡回相談回数66回、事故相談件数1,500件	
現状	<input type="checkbox"/> 交通事故被害者等が抱える様々な問題の解決に向けて、適切なアドバイスをすることにより支援している。 <input type="checkbox"/> 唯一の公的相談所としての価値及び活用について多くの県民に周知するため市町村広報紙等により広報しているが、更なる工夫が必要。 <input type="checkbox"/> 複雑多様化する事故内容に迅速・的確な対応ができるよう相談員の資質向上に引き続き努めることが必要。	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 交通安全対策基本法、犯罪被害者等基本法

事業内容	① 成果目標(H24)				
	相談所開設日245日、巡回相談回数66回、事故相談件数1,500回				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
1.交通相談員報酬等相談所運営	直接	・相談員6名の配置 ・電話代等相談所の物件費 ・巡回相談及び新任相談員の研修旅費	14,023	13,625	15,059
2.交通相談所の周知	直接	・宣伝用チラシの印刷	150	34	150
		合計	14,173	13,659	15,209

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越	0	0	0	0
	当初予算	15,885	16,019	14,173	15,209
	補正予算	0	0	0	0
	合計(A)	15,885	16,019	14,173	15,209
	Aの財源				
	国庫支出金	0	0	0	0
	県債	0	0	0	0
	その他()	79	79	69	74
	一般財源	15,806	15,940	14,104	15,135
決算額(B)	15,038	15,251	13,659		
概算人件費					
職員数(人)	2.30	2.30	2.30	2.30	
概算人件費(C)	19,129	18,993	18,993	18,993	
概算事業費(B(A)+C)	34,167	34,244	32,652	34,202	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
相談所開設日	244	245	245	達成	244
巡回相談回数	66	66	66	達成	66
事故相談件数	1,401	1,500	1,421	未達成	1,500

目標に対する成果の状況	交通事故被害者等が補償問題から生活問題まで幅広く相談できる唯一の窓口機関として、職員の資質向上を図りながら対応した。事故発生件数が前年を下回る状況のなか、相談件数は微増した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 複雑多様化する交通事故に起因する補償問題や生活問題まで、相談者に対して迅速・的確なアドバイスができるよう相談所の体制を確保しながら、その存在や価値を県民の皆さんにPRし、有効に活用していただく必要がある。また、県民から信頼され、安心して利用していただけるよう相談員の資質向上に努める必要がある。
---------------------	--